

ストロボ設定一覧(カメラ内蔵フラッシュ)

【Nikon】

(2023.8月現在)

	カメラ機種	カメラフラッシュ設定	ストロボモードダイヤル	プリ発光キャンセル設定	光入力設定
1眼レフ	D7000	強制発光	マニュアル / TTL	A(出荷時設定)	モード330
	D7100				
	D7200				
	D300S				
	D500				
	D600				
	D700				
	D800/D800E				
	D810				
ミラーレス	Nikon1 J1/J2	強制発光	マニュアル / TTL	C	モード330
	Nikon1 J4	強制発光	マニュアル / TTL	D	モード330
	Nikon1 J3				
	Nikon1 S1				

※ 他社製ハウジングでは、光ファイバーケーブルの取り付け位置などの関係により、DS-TTL及びDS-TTL II が正しく調光しない場合があります。対応については事前に各ハウジングメーカー様へご確認をお願いします。

ストロボ撮影の一般的な設定、注意点

- ・カメラ内蔵ストロボは強制発光に設定してください。赤目軽減設定はOFFにてご使用ください。
- ・カメラ内蔵ストロボをマニュアル発光(プリ発光を行わない発光)に設定した場合は、DS-TTL II機能はご使用になれません。
- ・AFの補助光を内蔵ストロボで行うカメラでは、機能をOFFにてご使用ください。
- ・対応確認時ISOの設定は100ないし200。ISO感度をオートもしくは高めに設定すると発光量が減り、適正な明るさにならない場合があります。
- ・光ファイバーケーブルが劣化し、ケーブル被覆内の芯の折れ等で、ストロボに伝わる光が減少すると、適切に調光しない、フル発光する、発光しない等の現象が現れます。
- ・すべてのカメラのファーム検証を弊社では行っていません。当社の基準にて検証機種等を選定しておりますので、更新等を行う場合、一度お問い合わせの上、ご対応いただけますようお願いいたします。